

三重県糖尿病対策推進会議 市町事業実施報告・検討会

質問、要望等一覧

各市町において、糖尿病性腎症重症化予防事業を進めるにあたり、質問や要望がありましたら記入してください。

また、今回の報告・検討会は糖尿病や腎症の専門医である三重県糖尿病対策推進会議委員の皆様のお話しが伺える貴重な機会です。事業実施に係ることだけに限らず、質問、要望等があれば記入してください。

糖尿病性腎症重症化予防事業等に係る質問、要望等について

- 1 本事業を実施するにあたり、協定書の締結やプログラムの作成など、ご尽力いただき感謝申し上げます。今後は、医療と行政が連携をとりながらさらに事業が進めやすくなるような、本事業に関する医師向けの説明会や市町での取組の成果発表の場をいただくなど、ご検討頂きたいと思います。
また、本事業における受診勧奨や保健指導を実施するにあたっての必要な知識や情報を習得するための勉強会や研修会の開催を希望します。
- 2 対象者を選定するにあたり、県の重症化予防プログラムをもとに抽出を行う予定であるが、除外者の確認にはレセプトを1件ずつ確認しなければならない。何かよい方法はないでしょうか。
- 3 三重県のプログラムでは、糖尿病発症予防と腎症重症化予防の両方の考え方で作成されているように思います。
糖尿病治療、腎臓病治療のそれぞれの専門的な立場から市町に伝えたいこと、大事にしてほしいことがあればご教示いただきたい。
- 4 プログラムのハイリスク者(空腹時血糖110~125mg/dℓ又はHbA1c 6.0~6.4)の方が受診勧奨により、かかりつけ医院等に受診された場合の診察内容を教えてください。住民に対し具体的な説明をすることにより、受診行動につなげたいと思います。
- 5 かかりつけ医の考え方について(受診中断者を中心に考える場合)
未受診のまま健診を受診している場合は、健診を受けた医療機関をかかりつけ医と考えてよいか。
- 6 市外受診者の場合の連携について県内であれば、同じ方法で連携できるのか